

# ニュースレターQ

天保 8 年 (1837 年) 創業

スギウラ株式会社 027-361-5808

2019 年 6 月 1 日 発行 第 143 号

## 特 集 ・第 3 回ペーパーショウ in 群馬

- ・梅雨と紫陽花
- ・ボウリングの日
- ・封筒の加工も承ります
- ・これから季節に  
『ダイヤクールギア』!
- ・レジ袋の話

企画:頭の体操

## 第 3 回ペーパーショウ in 群馬 ～みて さわって たのしい紙の世界～

6 月に入り梅雨の時期となりました。ペーパーショウの開催まで残り 2 ヶ月を切りました。先月から真夏日が続き、今年も暑い夏になりそうです。今はまだ気温の変化が激しい日もありますので体調には気をつけたいと思います。

さて小紙でもペーパーショウのご案内をしてまいりましたが、チラシとポスターも完成致しました。先月よりお客様のもとへ配布を始めておりますが、もう届きましたでしょうか? 今回は 3 種類の紙を使用してチラシを印刷しました。「タントセレクト TS-8 N 7」「岩はだ はくじ」「ボス 玉子」の 3 つです。いずれもアイボリー系の色合いの紙で、それぞれに特徴あるエンボス加工もされており、風合い、素材感を感じていただけることと思います。是非、お手に取って楽しんで頂けたらと思います。  
(み)



### ●名称

第 3 回ペーパーショウ in 群馬  
～みて さわって たのしい  
紙の世界～

### ●日時

2019 年 7 月 26 日(金) 10 時～17 時  
27 日(土) 9 時～16 時

### ●会場

ビエント高崎 エクセルホール

### ●出展団体

- ・群馬県書道協会
- ・群馬県達磨製造協同組合
- ・全国和紙ちぎり絵高崎サークル
- ・和紙の里
- ・Dips.A
- ・日本包装システム
- ・三菱製紙・三菱製紙販売
- ・特種東海製紙
- ・中越パルプ工業
- ・ユボ・コーポレーション
- ・平和紙業
- ・竹尾
- ・山櫻

### ●体験・イベントコーナー

- ・ユボで作るメガホン・ランプシェード作成体験
- ・リングノート作り
- ・貼箱作り体験
- ・はがきサイズのちぎり絵体験
- ・高崎だるまの絵付け体験
- ・書道教室
- ・紙バッジ作り
- ・ペーパートーチ体験
- ・水溶紙を実際に溶かす体験
- ・紙わざ大賞入選作品の展示
- ・エコバッグ作り体験
- ・しおり作り体験
- ・メモ帳作り体験

## 梅雨と紫陽花

梅雨といえば紫陽花の咲く季節ですね。雨が続くと気分が滅入りそうになる時もありますが、色鮮やかな紫陽花が咲くのを心待ちにしている方も多いのではないでしょうか。

紫陽花はアジサイ科アジサイ属の植物で、古くは奈良時代、『万葉集』にも2首ほど読まれています。原産は日本に自生するガクアジサイで、1つの花に雄しべと雌しべを持つ両性花です。中心にある小さな玉のようなものが花であり、周りを取り囲んでいる小花のように見えるものは実は花ではなく、「装飾花」と呼ばれる「がく」になります。現在よく見られる両性花がすべて装飾花に変化したものはホンアジサイと呼ばれ、一般的に紫陽花というとホンアジサイを指すようです。

今となっては多くの方に親しまれている花ですが、昔はあまり人気のある花ではありませんでした。園芸文化が根付いていた江戸時代でも、絵画や俳句に登場するようになつたものの、繁殖容易な紫陽花は植木屋からは商売にならないと嫌がられ、観賞用として広まることはませんでした。

人気が出てきたのは第二次世界大戦のことにな

ります。紫陽花の名所といえばお寺を思い浮かべる方が多いと思いますが、昔は気温変化の激しい6月に流行病で亡くなる方が多く、死者に手向ける花だと考えられた紫陽花が、お寺に多く植えられるようになりました。時代が進み流行病で亡くなる方は少なくなりましたが、増やすのが容易で見た目が美しいことから、全国のお寺で植えられることが多くなり、今では鎌倉の長谷寺等のように観光名所として人気を集めるようにまでなりました。

現在では品種改良を経て様々な形や色の紫陽花があります。自分のお気に入りの紫陽花を見つけて、ジメジメとした梅雨の時期を乗り切りたいものです。

(F)



## ボウリングの日

「ボウリングの日」があるのを皆様ご存知でしょうか？ ボウリングは大人から子供まで、男女年齢問わず気軽に楽しめるレジャーとして人気だと思います。皆様もお好きな方はたくさんいらっしゃるのではないかでしょうか？

「ボウリングの日」は6月22日になります。そこで今回はその由来とボウリングにまつわる雑学を少しだけ紹介したいと思います。

1861（文久元）年6月22日（新暦換算）、江戸時代、日本の長崎に初めてボウリングが伝わりました。これを記念して、日本ボウリング場協会が、1972（昭和47）年に、この日を「ボウリングの日」と制定しました。近代的なスポーツのイメージがあるボウリングですが、実は江戸時代の末期には長崎の出島を通じて日本に入ってきたようです。

日本に伝わったのは江戸時代のころでしたが、実はボウリングの歴史はとても古く、紀元前5200年ごろのエジプトの墓から、石でできたボールとピンが発見されており、古代エジプトで既にボウリングは存在していたかもしれない、とされています。

伝来当時のボウリング場は外国人居留地内に開設され、プレーの合間に軽飲食もできるなど、外国人たちの人気の社交場だったようです。大正、昭和に入り、どんどん日本人の間にもボウリングが広まり、今では誰からも愛される楽しいスポーツとなりました。

1回目の投球で10本全てのピンを倒すことを「ストライク」と呼びますね。そのストライクを3回連続で出すことを「ターキー」と呼びますが、なぜだかご存知でしょうか？ 3連続ストライクがターキーと呼ばれるようになったのは、3連続ストライクの時にお祝いとして七面鳥（ターキー）が振る舞われていたことが由来だとされています。それ以外にも4連続はハムボーン、5連続はヤツツィー、6連続はシックスパックなど、現在では12連続のパーフェクトまで全てのストライクに名前がついています。気になる方は調べてみると面白いかもしれません。（く）



## 封筒の加工も承ります

弊社では、既製品封筒の販売以外にも、主力仕入先メーカーの「山櫻」と「キングコーポレーション」で封筒に「加工」をして販売をしています。その「加工」を今回は2つご紹介したいと思います。

まずは、封筒本体を折る「折り加工」です。角2(240mm×332mm)の「二つ折り加工」と長3(120mm×235mm)、長4(90mm×205mm)、長40(90mm×225mm)の「巻き三つ折り加工」ができます。役所関係のお仕事などでは、折り加工込みでの見積依頼も少なくないと思います。今まで封筒だけ購入されて自社で折っていたお客様や、外注先に出していたお客様も弊社で一括見積が

できますので是非お問合せお待ちしています。

2つ目は「糊加工」です。元々糊加工してある封筒の既製品以外に、グット(本体に剥離紙がついている物)と、スラット(ベロに両面テープがついている物)、アドヘヤ(本体とベロに糊がついていて、お互いに重ねるとくっつく物)が「後加工」でできます。お客様で1枚1枚ベロに糊を付ける手間をはぶくことができます。

「加工」によって受注の間口を広げるお手伝いができるかと思います。今回ご紹介した「加工」もきっとお役に立てると思いますので、お問合せお待ちしております。よろしくお願ひ致します。

(S)

## これからの季節に『ダイヤクールギア』！

ニュースでも話題になりましたが、5月26日に、北海道佐呂間町では39.5℃を観測するなど早くも猛暑日になり、私も急いでクローゼットから半そでのワイシャツを出しました。身体もまだ暑さに慣れていないので熱中症には注意したいです。ところで皆さんはどのように熱中症対策をされていますか？　水分補給や塩分補給、日傘をさすなどたくさんの対策があります。

今回ご紹介するのは弊社取扱い商品の、瞬間冷却パック「ダイヤクールギア」です。パックの中央を叩くと中の水袋が破裂して冷却が開始されます。冷却時間は、30℃の環境下で10℃以下が約30分持続します。冷却時間は使用条件により異なります。保冷剤は使う前に冷凍庫など

数時間冷やしておかなければなりませんし、持ち運ぶ時も保冷バッグなどに入れておかなければすぐ溶けてしまい、水滴も気になります。しかし「ダイヤクールギア」は使いたい時にすぐに使えて携帯もできる優れものです。また、袋は肌にも優しい不織布を使用していて、肌に直接当てても気持ちがいいです。使用後は不燃ごみとして処理できます。これから季節、お祭りやスポーツ観戦、アウトドアレジャー、屋外の作業などたくさんの方で役に立つ事間違いありません。

お問合せお待ちしております。よろしくお願ひ致します。

(S)

### 頭の体操

下記のうち、一、四、七、十の数詞の読み方が四つとも同じ読み方をするグループはいくつありますか。次の選択肢から一つ選んでください。

1. 一区切り、一幕目、一場面、一面識もない
2. 四十の手習い、四斗樽、二十四の瞳、四十八手
3. 七回忌、七分袖、七変化、七草粥
4. 三十路、三十一文字、山本五十六、三十日

選択肢 ア. 1つ イ. 2つ ウ. 3つ エ. 4つ

解答は裏面にあります→

## レジ袋の話

ちょっとしたゴミをまとめたり、余った野菜をお裾分けしたり、レジ袋は私たちの日常の様々なシーンで活躍しています。今回はそんなレジ袋について豆知識をご紹介します。

レジ袋の誕生は1960年代のことです。誕生のきっかけは梨園で梨を運ぶのにカゴを使っていたことから始まります。当時のカゴは籠で作られていることが多く、その表面も毛羽立っていたため、ストッキングを着用した脚にひっかかってすぐに伝線してしまいました。流通はじめたころのストッキングは高価だったため、女性たちの中で不満が高まりました。それを解消するべく、レジ袋の前身となるポリエチレン製の袋が誕生しました。その袋の改良を重ねて、今日のレジ袋が完成したのです。1970年代後半には、丈夫で水に強く使いやすい点や、紙袋よりコストが安い点が注目されて、梨園以外にも多くの場所で使用されるようになり、私たちの生活に急速に普及していきました。

そんなレジ袋ですが、サイズの呼び名が東日本と西日本で違うことはご存知でしょうか。レジ袋の大きさ自体の規格は、東西でそれほど差異はありません。そのため同じチェーン店のコンビニの袋が、東西で極端に違っていたなどということはまずありません。しかし、同じサイズであっても、呼び名となる品番のつけ方 異なっているのです。

### 頭の体操 解答

正解はイ. 2つです。

- 一区切りと一幕目は「ヒト」、一場面と一面識は「イチ」と読みます。
- 「四」は全部「シ」と読む。
- 七回忌・七分袖・七変化は「シチ」、七草粥は「ナナ」と読みます。
- 「十」は全て「ソ」と読みます。三十路(ミソジ)、三十一文字(ミソヒトモジ)、山本五十六(ヤマモトイソロク)、三十日(ミソカ)。

②スギウラ株式会社

〒370-0006  
高崎市問屋町 2-2-8

**電話番号**  
代表 027-361-5808  
営業1部 027-361-5734  
営業2部 027-361-5780

**Fax**  
027-361-1272

**当社 Web サイト**  
[www.kamisugiura.co.jp](http://www.kamisugiura.co.jp)

関西規格	サイズ(幅×高さ)	関東規格
25号	250×350mm	8号
30号	300×400mm	12号
35号	350×450mm	20号
40号	400×500mm	30号
45号	450×550mm	45号
50号	500×600mm	60号

※サイズはメーカーや商品によって微妙に異なります。

近年、マイクロプラスチックによる海洋汚染が世界中で深刻な問題になっています。環境省はプラスチックごみの削減の方針を発表し、日本でも買い物の際に配られるレジ袋を有料化する動きが広がりつつあります。しかし現段階では、レジ袋の利便性は他のものでは代用し難いものです。末永くこの便利な発明を使い続ける為にも、ポイ捨てをしない、ルールを無視した廃棄処理をしないなど責任をもって使っていきましょう。

(ま)

お気付きの点や質問、疑問などありましたら、ご遠慮なく営業または、下記までお問合せください。

**お問合せ**  
**メールアドレス**  
water  
[@kamisugiura.co.jp](mailto:@kamisugiura.co.jp)